

## 試験研究成果普及情報

部門	果樹	対象	普及
課題名：「はつまる」、「凜夏」、「ほしあかり」、「なるみ」、「甘太」の特性			
<p>[要約] (研) 農研機構果樹茶業研究部門が育成した「はつまる」、「凜夏」、「ほしあかり」、「なるみ」、「甘太」について、千葉県における実用性を明らかにした。その結果、「甘太」は、晩生ナシの需要を拡大する品種として県内での普及が見込まれる。それ以外の品種は県内では栽培に適さないと判断される。</p>			
キーワード <sup>※</sup> ニホンナシ、新品種、樹の特性、地域適応性、果実品質			
実施機関名	主 査	農林総合研究センター 果樹研究室	
	協力機関	(研) 農研機構果樹茶業研究部門	
実施期間	2008年度～2017年度		

### [目的及び背景]

ナシ産地の活性化を図るため、農研機構果樹茶業研究部門ではナシの品種育成を実施している。その評価は高く、本県においても長年適応性の高い系統・品種を選定して、優良な品種は県内普及を行っている。近年、ナシをめぐる情勢は厳しいが、それを解決できる良食味・良質で省力・低コスト化が可能な品種や、減農薬栽培が可能な病害抵抗性品種の選定が必要である。そこで、果樹茶業研究部門で交雑実生から選抜育成した「はつまる」、「凜夏」、「ほしあかり」、「なるみ」、「甘太」（自家和合性2系統、自家摘果性1系統、黒星病抵抗性1系統を含む）について、千葉県における地域適応性と品種としての実用性を明らかにする。

### [成果内容]

- 1 供試系統及び対照品種の樹の特性を表1に、収穫期、1果重及び果実外観を表2に、果実品質を表3に、果実生理障害を表4に示した。供試系統及び対照品種を各1樹について調査した。なお、供試系統及び対照品種は平成20年3月に、マンシュウマメナシ台木に接ぎ木後1年間養成した苗木を定植したもので、栽培管理は慣行に準じて行った。
- 2 「はつまる」は、「幸水」より20日程度早い7月下旬から収穫できる極早生品種である。しかし、花芽の枯死や発育不良、みつ症が多発することから、県内では栽培に適さないと判断される。
- 3 「凜夏」は、高温条件下でも正常に開花する性質があり、気温上昇で開花異常が生じている鹿児島県などの要望により品種登録された。しかし、軸折れや生理的裂果が多く、県内では栽培に適さないと判断される。
- 4 「ほしあかり」は黒斑病と黒星病に抵抗性を持つ品種である。しかし、果実に条溝が発生して外観が良くないことや、樹勢が弱く樹冠拡大が遅いことから県内では栽培

に適さないと判断される。

- 5 「なるみ」は、自らの花粉で結実できるため人工受粉の省力化が可能であり、みつ症の発生が少ないなど栽培が容易な品種である。しかし、心腐れの発生や食味が良くないことから、県内での普及は難しいと考えられる。
- 6 「甘太」は、果実品質が良好で、栽培が容易であることから、晩生のニホンナシの需要を拡大する品種として、県内での普及が見込まれる。

[留意事項]

「甘太」は、成熟期の果皮の着色が進まないことがあり、過熟になると肉質が軟化するため、収穫適期を表面色だけで判定せず、試食を行う。

[普及対象地域]

県内全域のニホンナシ生産者

[行政上の措置]

[普及状況]

[成果の概要]

表1 供試品種と対照品種の樹の特性（平成23～29年の平均）

系統・品種	開花期(月/日)			樹勢	枝の発生密度	短果枝の着生	えき花芽の着生
	始	盛	終				
はつまる	4/ 5	4/10	4/15	弱	並	少～並	少～並
筑水	4/ 8	4/13	4/19	並	やや多	並	並
凜夏	4/ 8	4/13	4/19	並	少	並	少～並
幸水	4/ 8	4/14	4/19	並	並	少	中
ほしあかり	4/ 3	4/ 8	4/15	弱	並	少	並
なるみ	4/ 7	4/10	4/18	並	並	並	並
豊水	4/ 5	4/ 9	4/16	強	多	並	多
甘太	4/ 9	4/14	4/20	並～強	並	並	並
新高	4/ 3	4/ 8	4/14	並	少	多	多

表2 供試品種と対照品種の収穫期、1果重及び果実外観（平成23～29年の平均）

系統・品種	収穫期(月/日)			1果重 (g)	果実外観		
	始	盛	終		揃い	果形	さび
はつまる	7/22	7/26	8/ 1	279	並～やや良	円	-
筑水	7/30	8/ 5	8/11	313	並	円	-
凜夏	8/13	8/20	8/25	473	やや良	円	-
幸水	8/ 8	8/18	8/25	373	並	扁円	-
ほしあかり	8/19	8/25	9/ 1	417	並	円	-
なるみ	8/28	9/ 4	9/13	512	やや不良	円	-
豊水	8/27	9/ 3	9/10	481	並	円	-
甘太	9/18	9/27	10/ 2	518	やや良	円	少
新高	9/13	9/19	9/26	643	良	円	-

表3 供試品種と対照品種の果実品質（平成23～29年の平均）

系統・品種	硬度 (lbs)	糖度 (Brix)	pH	渋味	香気	日持ち性 (日)
はつまる	3.7	12.0	5.0	無	微	3
筑水	4.2	12.8	5.2	無	微	4
凜夏	3.7	12.1	4.8	無	微	8
幸水	4.7	12.6	5.2	無	微	5
ほしあかり	4.1	13.1	5.2	無	微	9
なるみ	4.5	12.1	4.9	無	微	9
豊水	3.7	12.8	4.7	無	無	12
甘太	3.9	12.9	4.7	無	有	20
新高	5.5	11.5	5.0	無	微	24

表4 供試品種と対照品種の果実生理障害（平成23～29年の平均）

系統・品種	軸折れ	心腐れ	みつ症	硬化 障害	生理的 裂果	備考
はつまる	無～少	無	並～多	無	無～少	果皮周辺にみつ症
筑水	多	無	無	無	無	
凜夏	多	無	無～少	無	多	多発年は軸折れは20%、裂果が30%
幸水	多	微	無	無	多	
ほしあかり	少～多	微～少	微～少	無	無	果実に条溝
なるみ	少	微～少	無	無	無	
豊水	無～多	無	多	無	無	
甘太	無～少	無	無	無	無	収穫期の表面色に注意が必要
新高	少	無	無～微	無	無	

[発表及び関連文献]

- 1 平成 26、27、28 年度試験研究成果発表会（果樹部門）
- 2 千葉の園芸（平成 26 年 9 号、11 号）
- 3 農業共済新聞（平成 26 年 11 月 10 日、27 年 9 月 25 日）

[その他]